



▲画稿「夏立つ浦」

第8回文展出品作。  
海岸風景が主題となるものだが、映丘の技法は手前の大樹が引き立つ斬新な描き方で、当時の画家たちを感嘆させたと言われている。惜しくも本絵は関東大震災で焼失。

記念館では、4月8日(土)から5月28日(日)まで、松岡映丘画稿展を開催します。  
今年のテーマは、やまと絵式で描いた「風景画」です。  
映丘は従来、やまと絵の背景や添景であった山水表現を独立した画題として取り上げ、やまと絵式の独自の風景画として

本格化させることを模索しました。そして、こうしたやまと絵風景画への指向は、その後生涯にわたる映丘が探究し続けた主題となり、「不嶽茶園之図」などの大画面に美しい風土性を描き、高く評価されました。  
本展では、こうした大作をはじめ、昨年度補修した作品を紹介します。

また、「風景だけ描いた絵に眼をつけて、それを大きくし、もう少し自然に描けるようにしてみたい」と映丘が國男によく話していたそうです。そして、その最初の試みとして映丘がやまと絵式で描いたといわれる風景画が、大正2年の作品「紅葉の秋」です。これは、國男の家の応接間にかけてある人物を抜いた作品であったそうです。  
本作品の画稿も展示しますので、ぜひご覧ください。

映丘が山水表現を取り入れた風景画を重んじるようすについて國男は、「一番野心を燃やして人に訴えていたのは、従来の土佐派とちがいが、山水をもっと描かなくてはならないという点であった」と記しています。  
また、「風景だけ描いた絵

企画展

松岡映丘画稿展  
「やまと絵風景画の美」



福崎町立  
柳田國男・松岡家記念館  
〒679-2204  
神崎郡福崎町西田原  
1038の12  
電話：0790-22-1000



故郷七十年を  
読む

名作著書紹介

民俗辻広場まつりのお知らせ

4月8日(土)に、第11回民俗辻広場まつりが、開催されます。  
柳田國男生家では、12時から14時にかけて、3つの催しが行われます。  
ご家族そろってお越しください。

- ①図書館応援隊 紙芝居グループ  
紙芝居「滝の水」  
「八千軍野物語」
- ②図書館応援隊 民話かたりベグループ  
民話のかたり「びんぼうなりたや」  
「かっぱの雨ごい」「お礼にもらった鯛」  
「みそさざいも鷹の仲間」
- ③福崎ミントの会

記念館販売絵葉書の案内

松岡映丘：絵葉書(本絵)

記念館では、松岡映丘作品の絵葉書販売しています。本絵で描かれる、群青・緑青・朱色など華麗で優美な色彩の調和は、見る人の心をも魅了します。

また、本絵の下書きである画稿の絵葉書もあります。

来館記念にぜひお買い求めください。

※画稿絵葉書は、5枚セットで300円です。



1枚 70円



柳田國男・松岡家記念館

☆☆入館案内☆☆

☆開館時間

9時～16時30分  
(入館は16時まで)

☆休館日

月曜日、祝日の翌日  
12月28日～1月4日

☆入館料

無料



松岡映丘・画稿  
「生家」

記念館や町内施設に配架予定です。ぜひご利用ください。

これは、マップを手にして、『故郷七十年』の世界にふれ、柳田國男が幼少期を過ごした辻川界隈を歩いてほしいという思いから作られました。

また、このたび『故郷七十年』辻川界隈散策マップを作成しました。

これは、マップを手にして、『故郷七十年』の世界にふれ、柳田國男が幼少期を過ごした辻川界隈を歩いてほしいという思いから作られました。



館日記

「故郷七十年」辻川界隈散策マップ作成のお知らせ  
平成28年度神戸大学大学院人文科学研究科地域連携センターとの共同研究事業では、平成28年に生誕150年を迎えた井上通泰に関する資料調査や研究、展示への協力をいただきました。